

公開質問への回答です。

新沢市長

藤本 正人

① 小手指厚公園が優れた環境が集積した土地の一つであることは十分認識しています。皆様からは本年一月に要望書といふいただきましたが、資材置場等へ改良されたことは痛恨の極みであり、それゆえ一部用地を先行して取得したと伺っております。

全体一七四haの広さの公園緑地事業ゆえ、長期スパンに立ってネイチャーレジティブの理念を体现したいと考えております。地権者や生物多様性に携わってこられた皆様、市民の声もよく集め、しっかりと自然と武蔵野の原風景を残していくつもりです。

②

本市は脱炭素まじき生物多様性においてもできる限りの施策を展開して参りましたし、今後ますますにそれを極めていかねば、未来の子どもたちに健全なる環境(生き物が生まれるところ)を継承する事はできません。今度の選挙におおては、市民は主体たうねばならない。共に考え、話し合い、共に汗を流す。コモンズは守れないし育たない。と考える。

「みんなが主役輝くマチへ」とキヤッチアップを定めました。生物多様性とどうやう戦略ももちろん進化しづけていくものをとす。

③ 私は歴代市長の中で最も生物多様性に腐心し、苦心して参ったと自負しております。今更の自命取りお金だらけと

擲掬 エれる今の世情ですが、今このものは未来の
子どもたち（＝私の分身たち）からの預かりものとし得
て、この方もあなたも私もでいくつもりです。日本人
には誰にも童謡「ふるさと」の心が浸透してると
思っています。「善きふるさとを未来の子どもたちに」
継承すべく力を尽くす所存です。